

14 番（小川義昭議員）

それでは、白山ろくの住民の皆さんにとって、今ほど申しましたように安全・安心のよりどころであった白山ろく産業土木課の再編成についてはどのように考えておられるのか。ちょっと答弁が分かりにくかったので、よろしく願いいたします。

と同時に、今ほど申し上げましたように、白山ろくの住民の皆さんにとっては、現状のこの防災体制では心もとないという思いがありますし、特に白山ろく地域においての発災直後の被災地対応は、現状の職員体制では非常に困難な状況にあると伺っています。

それでも今後、現在の組織機構を継続されるわけでありますか。

今ほどの横川副市長の答弁にもありましたように、まさに市民に寄り添った組織の構築に努めていくとおっしゃるのなら、ぜひ白山ろくの地域において、よりどころである白山ろく産業土木課の復活と考えますが、見解をお伺いいたします。